

みやぎレジ袋使用削減取組協定に基づく自主マニフェスト

多賀城・七ヶ浜商工会は、みやぎレジ袋削減取組協定に基づき循環型社会構築に向けた3R推進施策の一環として、以下のとおり目標を設定して取り組みます。

1. 多賀城市・七ヶ浜町地域の商工会傘下会員店舗において、レジ袋の提供を自粛するように努め、お客様にマイバックを持参するよう普及PRを行います。
商工会が作成するステッカー(「レジ袋をもらわない」「レジ袋をださない」運動実施中)を傘下会員店舗に配布し、店舗の内外に表示する。
商工会が発行する会報(年6回発行)に毎回「レジ袋をもらわない」「レジ袋をださない」運動実施中を掲載する。
商工会が実施するイベント事業(産業まつり「七ヶ浜青空市」、「たがじょう市民市」など)で「レジ袋をもらわない」「レジ袋をださない」運動を普及PRする。
傘下会員店舗20を抽出し、マイバック持参率の定期的調査を実施する。
2. お客様のマイバック持参率を平成22年度末までに90%を目標とする。
平成20年度末マイバック持参率目標80%
平成21年度末マイバック持参率目標85%
平成22年度末マイバック持参率目標90%
3. 協同組合多賀城スタンプ会では、レジ袋不要というお客様にはエコポイント1ポイントを付加する。
協同組合多賀城スタンプ会員82店舗が実施する。
1ポイントは1円でポイントが貯まれば商品と交換できる。
通常100円に1ポイント付加しているが、レジ袋不要者にはエコポイントを更に付加する。
4. 商店会連合会との連携
多賀城市内にある6商店会と連携して「レジ袋をもらわない」「レジ袋をださない」運動のPRに努める。
年末大売出し等でマイバック持参の普及PRを実施する。

平成20年10月17日

多賀城市伝上山3丁目1-12

多賀城・七ヶ浜商工会 会長 根本 一 男

協同組合多賀城スタンプ会 理事長 菊 池 弘

多賀城市商店会連合会 会長 森 武 英